学年	科　目	教科書名	副教材名
高３ （総進文系）	地理研究	『新詳地理Ｂ』（帝国書院） 『基本地図帳』（二宮書店）	ウィニングコンパス 地理の整理と演習 （とうほう）

１．授業のねらい

地理研究の授業では，これまでの既習内容の問題演習を通して復習し，入試（基礎学力到達度テスト，大学入試共通テスト）に備える演習型の授業を行います。

２．授業の進め方

問題は自宅で解答してきてください。授業では答え合わせと解説をします。ノートは特に指示しませんが，解答や解説をノートにまとめるなど自分で工夫をしてください。

３．学習上の留意点

① 予習がないと答えを聞いて写すだけのつまらない授業になります。必ず問題を解いてきてください。

② 問題集，資料集，地図帳，赤ボールペンは必ず持参してください。地図帳に情報を書き込むために赤のボールペンが必要です。よく目立つ色であること，小さい文字が書きやすいことが条件となります。

４．評価方法

（1）定期考査…定期考査３回（１００点×３）　計３００点

（2）平常点……１学期２０点＋２学期１０点　計３０点

（3）小テスト，演習課題等についてはその都度発表する。

５．定期考査

授業で扱った事項および試験前に指定した範囲から出題されます。

６．その他

問題演習でプリントを配布することはありません。ファイルなどを用意する必要はありません。ノートについては問題の解答を直接テキストに書き込みたくない人は用意してください。間違った問題や知らなかった問題だけをノートに書き写し，復習専用ノートをつくると学習効果はさらに上がります。

受験用参考書をお勧めします。テーマごとにわかりやすく構成されているため、教科書よりも役に立ちます。

「山岡の地理Ｂ教室　上・下」東進ブックス　　各 1,200 円程度

問題集を予習してきてください。授業では，答え合わせのほか，解答のポイントや補足の解説を実施します。教科書「新詳地理Ｂ」、資料集「GEO」、地図帳，昨年度プリントは必要に応じて参照してください。特に資料集と地図帳は大いに役に立ちますので，知らなかったこと，忘れてしまっていたことについては，資料集や地図帳でかならず復習をしてください。

指導計画

期	月	単元名・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	四月 五月 六月 七月	(問題演習) １　地図・地理情報 ２　地形 ３　気候・水 ４　環境問題 ５　農林水産業 ６　鉱工業 ７　消費・観光・世界遺産 ８　交通・通信・貿易 ９　人口・人口問題 １０　村落・都市 １１　生活文化・民族・宗教 １２　国家・領域・国家群 １３　日本 １４　東アジア １５　東南アジア １６　南アジア １７　中央アジア・西アジア・アフリカ １８　ヨーロッパ・ロシア	授業態度 演習課題 中間考査 授業態度 演習課題 期末考査	基礎学力到達度テストの頻出分野である地形，気候，産業，都市，人口などの既習分野を中心に復習をしっかり行い，実際の入試問題に触れて出題傾向に慣れ，入試問題で高得点を目指す。
二学期	九月 十月 十一月 十二月	１９　アングロアメリカ ２０　ラテンアメリカ ２１　オセアニア ２２　極地方 ２３　比較地誌 到達度テスト終了後は，暗記に依存する授業ではなく，資料の読み取り，創作，発表などの活動を中心に行う。	授業態度 演習課題 基礎学力 到達度テスト 授業態度 発表内容 期末考査	地誌分野の内容について，系統地理の内容をもとに地域ごとに復習し，これまでの学習内容を統合し，入試問題を解けるようになる。 現代世界において世界や日本が抱える地理的な諸課題について，多面的・多角的に考察し，探究する活動を通して，その解決の方向性や将来像について考察することができる。

※シラバスの内容（時間や事項）については，理解度やその他の都合により省略や前後することもありうる。